

耳の不自由な方に緊急時の避難を呼び掛ける『防災サイン』

防災サイン(基本単語)

- ①お～い ②避難所 ③逃げろ ④大雨 ⑤川が氾濫する
 ⑥ここ ⑦危険(ダメ) ⑧一緒に行こう ⑨2階
 ⑩助けをもらおう ⑪お願い ⑫そのまま ⑬待て
 ⑭後で ⑮来る ⑯歩く ⑰大丈夫です

ポイント サインと一緒に口をゆっくり・はっきりと動かします。

防災サインとは

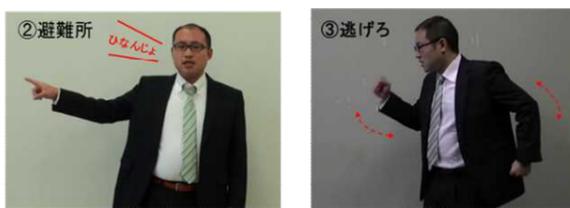
- ・手話とジェスチャーを組み合わせた視覚的な情報伝達手段です。
- ・水害発生時などの緊急時に耳の不自由な方に対して、即座に避難を呼び掛けることができます。
- ・鳥取県では「支え愛」による地域防災力の強化を図るため、県内全域への防災サインの普及を進めます。
- ・鳥取県公式ホームページから防災サインを紹介した動画をご覧ください。 [鳥取県 防災サイン](#) [検索](#)

《①お～い》



助けを呼ぶ時のサイン
(両手を左右に振る)

《避難所に逃げろ(②避難所+③逃げろ)》



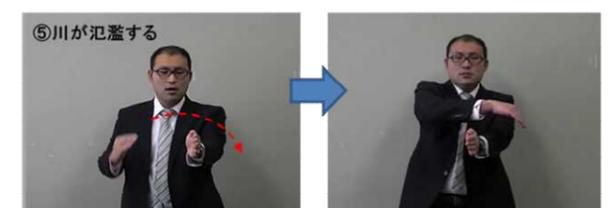
避難所の方向を指差して「ひなんじょ」と言う + 走るイメージ
(両腕を前後に早く動かす)

《④大雨》



雨が降るイメージ
(指先を下に向けて上下に動かす)

《川が氾濫する(浸水する)》



堤防(左手)を川水(右手)が越えるイメージ
(左手を立てたまま、右手を覆うように動かす)

《ここは危ない(⑥ここ+⑦危険)》



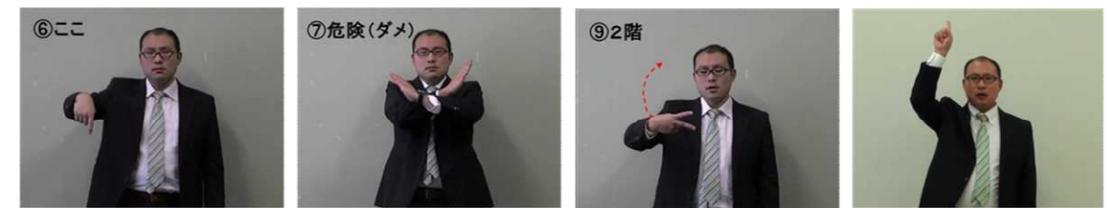
今いる場所を示す
(人差し指を下に差す) + 「ダメ」を表現
(両腕で×を作る)

《⑧一緒に行こう》



2人が並んで移動するイメージ
(両手の人差し指を合わせて移動する方向へ動かす)

《ここは危ない、2階へ(⑥ここ+⑦危険+⑨2階+指差し)》



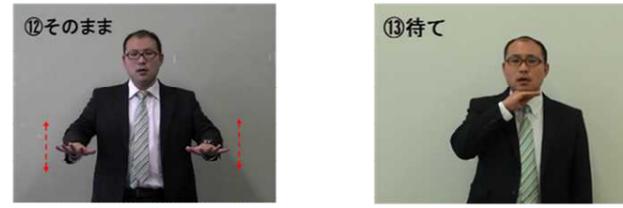
今いる場所を示す
(人差し指を下に差す) + 「ダメ」を表現
(両腕で×を作る) + 数字の2をつくり
弧を描くように上に動かす + 2階を指差す

《助けをください(⑩助けをもらおう+⑪お願い)》



自分(左手)を他の人(右手)が手助けするイメージ
(左手の親指は立て、右手で左手の甲を2回叩きながら手前に引く) + お願いするイメージ
(右手を立てて拝む)

《そのまま待て(⑫そのまま+⑬待て)》



手のひらを下に向けたまま
上下に動かす + 親指以外の指を付け根から曲げ
あごの下にあてる

《後で来る(⑭後で+⑮来る)》



右手を立てたまま
前方へ動かす + 相手が自分の方に来るイメージ
(人差し指を立てたまま、手前に引く)

《歩けますか?(⑯歩く+⑰大丈夫です+⑦ダメ)》



歩くイメージで人差し指と
中指を交互に動かす + 「OK」のイメージ
(両手で輪っかを作る) + 「ダメ」を表現
(両腕で×を作る)

《歩けません(⑯歩く+⑦ダメ)》



歩くイメージで人差し指と
中指を交互に動かす + 「ダメ」を表現
(両腕で×を作る)